2025 年 3 月 4 日
一般社団法人　日本船主協会

パナマ運河庁と当協会の定期対話について

当協会は 2017 年 11 月以降、パナマ運河庁（ACP）との定期対話を実施しており、リカウルテ・バスケス長官のこの度の来日の機会を捉え、当協会の長澤副会長（政策委員長）他との対話が 3 月 3 日に行われましたので、その概要について以下の通りお知らせします。バスケス長官の当協会訪問は 2019 年以来 2 度目となります。

【定期対話概要】

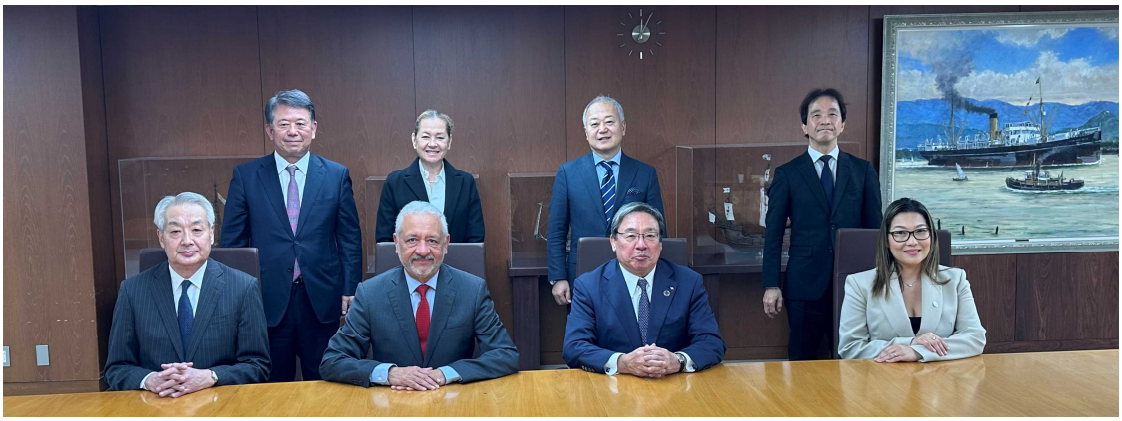
日付：2025 年 3 月 3 日（月）
場所：日本船主協会
出席者：パナマ運河庁（ACP）：バスケス長官　他
日本船主協会：長澤 副会長（政策委員長）／日本郵船（NYK）取締役会長
針谷 川崎汽船（KL）代表取締役副社長執行役員
鍬田 商船三井（MOL）副社長執行役員
土屋副会長
篠原理事長
※出席者詳細は別紙リスト（英文）参照

長澤副会長は冒頭、バスケス長官の来日に心からの歓迎の意を表するとともに、パナマ運河の返還から 25 周年を迎えたことに祝意を表明しました。その上で、2017 年から行われている定期対話は相互理解を深める上で極めて重要であることや、パナマ運河の新水源確保に向けた動向に対する業界の関心の高さ、そして、2026 年以降の新料金体系における「透明性」や「予見可能性」の担保の必要性について指摘しました。

さらに当協会出席者からは、船種間の公平な通航機会を確保すべく、一部船種に対する通航予約枠の偏重を是正すること、外航船舶の脱炭素化加速に向け、ACP が環境イニシアティブに適用する環境指標を IMO 規制に準拠させること、そして、安全な運河通航確保に向けた ACP 運航部門と継続的に協議することについても夫々申し入れを行いました。

これに対し、バスケス長官からは、当協会との定期対話の重要性について共通の認識を示したうえで、新水源確保に向け、当該地元住民の理解を得るべく丁寧な説明を行っていることや、運河拡張には限界があるため、ランドブリッジキャパシティー拡大に向けた積極的なインフラ投資を行う意向が示されました。さらに、「通航料金体系」、「通航予約制度」および「カスタマーランキング」についても ACP の取り組みについて説明があり、その中で、見直しに当たっては特に運河利用者に対する透明性確保の重要性が強調されました。

最後に、同庁と当協会は引き続きコミュニケーションを図っていくことの重要性を確認し、閉会しました。



（後列左から）鍬田 MOL 副社長、フィンレイソン ACP ﾌﾟﾛﾄｺｰﾙ・ｵﾌｨｻｰ、針谷 KL 副社長、篠原理事長

（前列左から）土屋副会長、バスケス ACP 長官、長澤副会長、カシアノ ACP ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ

会議の模様

記念品贈呈

以上

THE MEETING BETWEEN THE PANAMA CANAL AUTHORITY
AND THE JAPANESE SHIPOWNERS' ASSOCIATION

Monday 03 March 2025

1100hrs. - 1200hrs (JST)

Japanese Shipowners' Association offices (Boardroom)

(5th floor, Kaiun building, 6-4 Hirakawa-cho 2-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan)

Attendance List

Panama Canal Authority (ACP)

Dr Ricaurte Vásquez	Administrator
Ms Maylin Finlayson	Protocol Officer
Ms Yumiko Casiano	Specialist Supervisor in Revenue Management

The Japanese Shipowners' Association (JSA)

Mr Hitoshi Nagasawa	Vice President / Chairman, Policy Committee (Chairman, Director, Nippon Yusen Kabushiki Kaisha)
Mr Kazuhiko Harigai	(Representative Director, Vice President Executive Officer, Kawasaki Kisen Kaisha, Ltd.)
Mr Hirofumi Kuwata	(Executive Vice President Executive Officer, Mitsui O.S.K. Lines, Ltd.)
Mr Keiji Tsuchiya	Vice President
Mr Yasuhiro Shinohara	Secretary General

Observers from JSA

Mr Kotaro Okuni	Chairman of International Affairs Sub-Committee (Deputy General Manager, Corporate Planning Group, Nippon Yusen Kaisha)
Mr Toshinori Ito	Secretary to the President (Manager, JSA Secretary Team, Corporate Plannning Group, Kawasaki Kisen Kaisha,Ltd.)
Ms Kumiko Iwasa	Member of International Affairs Sub-Committe (General Manager, Corporate Plannning Group, Kawasaki Kisen Kaisha,Ltd.)
Mr Akira Nakajima	Member of International Affairs Sub-Committe (Supervisor, Corporate Planning Division, Mitsui O.S.K.Lines, Ltd)
Mr Kengo Nakamura	General Manager, Planning Division
Mr Daijiro Mizushima	Manager, Planning Division
Mr Koh Fujimoto	Assistant Manager, Planning Division